

令和8年度 土岐市タウンミーティング「土岐の未来を語る会」 参加者アンケート

開催実績 令和8年7月1日から市内6会場で開催

実施方法 ①各会場で記入を依頼し、回答用紙を回収 ②WEB フォームから回答

回答数 ①回答用紙 63 件②WEB フォーム 9 件

／タウンミーティング参加者 121 名(回答率 59.5%)

アンケート結果

問1．年代を教えてください	
～10代（0件）、20代（1件）、30代（6件）、40代（1件）、50代（10件）、 60代（22件）、70代（29件）、80代～（3件）	
問2．お住まいの地区を教えてください	
土岐津（7件）、下石（5件）、妻木（7件）、鶴里（3件）、曾木（16件）、駄知（4件）、 肥田（17件）、泉（12件）、市外（1件）	
問3．第七次総合計画の基本目標のうち土岐市のまちづくりに重要だと思うテーマはどれですか（複数選択可）	
・健康、福祉（31件） ・産業、観光、文化（32件） ・学習、スポーツ、市民活動（17件） ・都市基盤（15件） ・環境、安全（18件） ・行財政運営、情報発信（15件） ・その他（1件／定住促進）	
問4．第七次総合計画に基づくまちづくりについて、土岐市に期待することやご意見があればご記入ください。	
ご意見	※アンケート結果を分類・整理し、市の回答とともにご紹介します。（できる限り原文のまま記載していますが、個人が特定されうる部分などは割愛しています）
1. まちづくり・都市計画・将来ビジョン ・人口減少を見据えた、コンパクトなまちづくりに期待します。 ・名古屋まで割と近いということをもっとアピールして、移住される方が増えるといいなと思っています。 ・名古屋へのベッドタウンを狙う。 ・土岐市の魅力は何か。若者（にぎわい）や年寄り（交通手段）に必要なものは何か。 ・若者が住みたくなるようなまちづくり。 ・リニアの駅、恵那から小泉に抜ける高規格道路など、将来の外部環境が変わるなか、従来のなまちづくりからの考え方を変えてみては？10年以上先を考えた、10年後のまちづくりをお願いしたい。 ・土岐に生まれ幸せに育った身として願わくはこれからも土岐で住み続けたいと思っていますが、仕事や住まい、子育ての問題などから実際に住み続けることができるかは別だと感じています。住み続け「たい」まちを目指すだけではなく、実際に住み続け「られる」まちをぜひ実現してくださることを切に願います。 ・2045年に人口4万人を切らないために2035年で46,900人を目標とする、それが実際に最適な数なのかは分からないが統計学的に現実的なラインだから目標にした、とおっしゃって	

ました。それは果たして真に土岐の未来を考えたときの目標なのか？と「もやっ」としてしまいました。何人が最適なのか知りませんが、住民にとっては「土岐市」が持続することよりも住み良い豊かなまちが存続されることの方が大事です。「土岐市に関わる全ての人が幸せに暮らし続けられる」が目的のはずで、人口はその手段もしくはその結果だと思います。市民幸福度指標に関してもとりあえず岐阜県で1番なので7点を目指すともおっしゃっていたが、「全ての人が幸せに」というなら堂々と10点を目指して欲しいものです。これでは土岐に住み続けたいと思う若者目線では頼りないぞ、土岐に住み続けたくても続けられないのではないかなと心配に感じました。人口が増えた、維持できたからよかった！ではなく、人口が減っても1人ひとりが幸せに豊かに生き、安心満足して死んでいけるまちを、一市民としてこれからも模索していきたいと思います。

- ・ハコだけでなく、ソフトの面についても考えた施策をお願いしたい。
- ・人が目的なく集まる場所。(おだやかで平和な)
- ・今も未来も安心して暮らせる土岐市になってほしいです。安心が見通せるまちづくりに期待しています。
- ・「生き生き」がキーワードかな。
- ・魅力ある土岐市、住みたいまち土岐市を是非実現してください。期待しています。

【市の回答】まちづくり・都市計画について

- ・少子高齢化が進む土岐市の人口構造から、今後の人口減少は避けて通れないものと認識しています。人口が減少することにより、公共交通の再編や店舗の減少、公共施設の統廃合など市民生活に影響が生じることとなりますので、総合計画においても人口減少対策を重点施策として位置付け、取り組みを進めることとしています。あわせて、市民の皆さまが幸せに安心して暮らせるようまちづくりを進めることとしています。(市長公室)
- ・市では、現在、立地適正化計画の策定を進めています。これは人口減少社会においても一定エリア内の人口密度を維持することで持続可能なまちづくりを推進することを目的とし、ゆるやかに居住や都市機能を一定エリアへ誘導していく計画です。これを基にインフラの維持管理など行政コストの効率化や、生活に必要な店舗や施設の集約により、市民生活の向上に努めます。(建設水道部)

2. 産業振興・地場産業

- ・駅前、陶器のPR。マスコットでアピール。
- ・子どもが美濃焼の歴史や文化に触れたあと、地元で地場産業に就いてやっていきたいと思える収入の確保
- ・陶磁器は地場産業でなくなることはないと思うが、鶴里地区に工業団地を開発して産業の多角化を図る。

【市の回答】土岐市・美濃焼のPR、産業の多様化について

- ・土岐市が「やきもの生産日本一」だと分かりやすく訴えるデザインを作成し、全国各地の陶磁器のイベントで土岐市・美濃焼をPRしています。子どもたちには、このデザインのクリア

ファイルを配布し、土岐市・美濃焼のことを知り、「すごいまち」だと思ってもらう取り組みをしています。また、産業の多様化を図るため、これまでも多くの企業に進出していただき、引き続き地場産業の振興と企業誘致に並行して取り組みます。(産業文化部)

3. 子育て・学校教育

- ・コミュニティスクールを活かした学校運営。それに伴う教員の処遇改善や研修体制の確立。
- ・今後の学校のあり方について。子どもたちにとってより良い学校になることを期待しています。
- ・土岐市の地場産業教育について、地場産業の教育は近隣の県や地域に比べてすごく充実されており、この教育があったからこそ郷土愛などの根幹になっていると感じます。変わらずに継続して行ってほしいです。
- ・子どもや家庭を持ちたい、土岐市でそれを叶えたいと思える事業を駅周辺で積極的に打ち出し、希望が持てるようにしてほしいです。
- ・子どもが育てやすいまちにしてほしい。
- ・若年層の政策について、人口減少は不可避だと考えていますが、特に土岐市は子育て世代への支援は大変充実しているのではないかと感じています。今後も変わらずに継続をしていただきたいです。

【市の回答】土岐市の教育について

- ・第3次土岐市教育振興基本計画（夢・絆プラン）の基本理念である「ふるさと人の絆を深め、夢と誇りを育み、自ら未来を切り拓く力を培う土岐の教育」の実現に向け、地域の教育力の向上、ふるさと教育の推進、学びを支える教育環境の整備・充実などの施策を行い、未来社会の担い手を育む教育を推進していきます。(教育委員会)

【市の回答】駅周辺事業について

- ・関連する取り組みとして、令和8年3月に「土岐市駅周辺まちづくり基本計画」を策定しました。この計画では、多様な育みのゾーンの形成に向けた取り組みとして多様な世代が利用できるBASE（居場所）の形成を図ることとしています。(建設水道部)

【市の回答】移住定住の取り組みについて

- ・市では、若い世代、特に子育て世帯の移住・定住を人口減少対策の重要な柱と位置付けています。住宅の確保しやすさや子育て環境の強みを生かし、若い世代の地元定着やUターンにつながる情報発信を行い、「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めていきます。(地域振興部)

【市の回答】子育て支援について

- ・児童手当などの国の制度のほか、市独自の事業として乳児おむつ等購入応援事業や小中学校入学準備応援金なども実施しています。また、イオンモール土岐内の「親子ひろば・ときめつく」では、子育て家庭が気軽に集い遊べる場や、不安を相談できる場を提供するなど、安心して子育てに取り組める環境づくりを進めています。今後も、子育て家庭が安心して暮らせるまちづくりを目指し、子育て支援の一層の充実を図っていきます。(健康福祉部)

4. 交通インフラ・地域防災

- ・交通網の整備。宅地造成。
- ・公共交通が減りすぎ。
- ・災害時の地区防災計画の立案。

【市の回答】公共交通について

・交通事業者の運転者不足や利用者の減少による収益性などの影響もありバスの減便が相次いでいる状況です。現在、タクシーを活用した「AI デマンド交通」という新しい交通手段の実証実験を進めており、今後はバスとタクシーを連携させる公共交通網を構築していきたいと考えています。(産業文化部)

【市の回答】防災について

・市では、各地域を主体とした地区防災計画作成の取組みの準備を始めています。今後、自治会や防災士など、地域による地区防災計画の作成の支援に努めます。(市長公室)

5. 新博物館・公共施設（旧・総合病院跡地）

- ・新博物館が市民の繋がりを担保するような場所となること。(子ども支援の中心施設になってほしいと個人的に思っています)。
- ・世界情勢が悪化する中、また、土岐市人口の減少する中、なぜ博物館を作ろうとするのか全く分かりません。中止すべきです。
- ・土岐総合病院の跡地の活用について、意見交換の場にて、土岐総合病院の跡地をスポーツの拠点にしてほしいという意見に賛同いたしまして是非有効活用していただきたいと思います。

【市の回答】新博物館事業について

・新博物館の建設については、中東情勢の不安定化の影響を受けて建設工事の入札が不調となるなど予測が困難な状況です。この事業は、土岐市の大切な伝統、文化の継承、貴重な文化財を後世に残し繋げるための重要な事業であり、引き続き、市の負担を減少させるための財源（国からの交付金や有利な起債など）を確保しながら、事業実施の適切な時期を見定めていきます。(産業文化部)

【市の回答】土岐総合病院の跡地の活用について

・土岐総合病院の跡地の活用については、現在のところ、具体的な利活用の方針は決まっていますが、民間による利活用や公共的な用途としての利活用など、幅広い観点から検討を進めていきます。(総務部)

6. 広報・魅力発信・観光

- ・市が情報発信するだけでなく、住民個人の情報発信の力を引き出すような施策を打っていくと良いと思う。
- ・産業、歴史などいろんな素材があるまちです。全国的に知ってもらえる、目標の高いプロモーションをお願いします。
- ・曾木のもみじもったいない。
- ・イタリア交流イマイチ。

- ・情報発信の仕方。

【市の回答】広報・情報発信について

- ・SNS の普及など情報環境が変化する中、市では、情報を受け取る相手を意識した「伝わる広報」に取り組んでいます。「情報発信アンケート」など、皆さまのご意見を聞きながら、地域の理解が深まり、愛着につながる情報発信（広報活動）に努めます。（市長公室）

7. スポーツ・地域イベント

- ・土岐市一周駅伝が終了した状況は理解出来ます。その代替として、昨年、土岐川沿いのリレーマラソンが開催されました。その前に総合公園でロードレースが開催されました。両方参加し、良い大会だったと思います。個人的な意見になりますが、従来通りロードレースは土岐川沿いで、リレーマラソンは総合公園の方が盛り上がるように思います。総合公園には広場のステージもあり、リレーゾーンとして色々なイベントも開催できると思います。
- ・時代先取りのスポーツ振興も必要だと思います。具体的には、アメリカでプロリーグもあるピックルボールです。体育館でネットとパドルを購入して(10 万円程度)、市民に宣伝して貸し出しすれば、それなりに普及すると思います。将来的に市民大会の種目に加えれば良いと思います。

【市の回答】スポーツ振興について

- ・市民ロードレースやリレーマラソンの開催方法については、参加者の声や会場の特性などを踏まえ、より多くの市民が楽しめる大会となるよう、関係者と協議・検討していきます。
- ・ピックルボールをはじめとする新しいスポーツについても、市民のニーズや普及状況を見ながら、体験する機会の創出など、スポーツに親しむきっかけづくりを進めていきます。（地域振興部）

8. 市民連携・コミュニティ

- ・市民の繋がりを担保するために様々なポジションの方を"コミュニティナース"として統括していくこと。
- ・市民とともに夢を語り合うことができる機会になると良いと感じました。
- ・自治会離れをどう止めるか。
- ・期待まではしていません。やるべきことをやりつつ、市民活動のサポート、特に土岐市の子どもたちのためになる事業の推進をお願いいたします。

【市の回答】市民活動の支援について

- ・少子高齢化や人口減少に伴い、自治会は加入者の減少や担い手不足という課題を抱える一方で、地域コミュニティや支え合いにおいて重要な役割を果たしています。市民の皆さまの声を伺いながら、協働による住み続けたい地域づくりに取り組んでいきます。（地域振興部）

9. 市職員へのご意見

- ・期待していますので、幹部職員の皆さま頑張ってください。
- ・土岐市職員のみなさんにおかれましては、市民からの苦情も多く感謝されなかったり過酷な

労働環境の中で頑張っても報われなかったり本当に大変かと思いますが、どうかご自愛ください
いますよう陰ながらお祈り申し上げます。よりよい未来につながることを心から願います。

・第七次総合計画の項目を 10 年間で達成するためには、市職員の働き方が重要だと思います。
職員の皆さま、市の発展のため、心機一転頑張ってください。

【市の回答】第七次総合計画の進め方について

・総合計画の達成に向け、毎年度見直しを行う実施計画において取組状況などをチェックし、
課題の解決に取り組んでいくこととしています。あわせて、市民の皆さまとともに持続可能
なまちづくりを進めるため、職員の人材育成にも取り組んでいきます。(市長公室)

10. その他

・ありがとうございました。特にありません。
・実施できることに期待しています。
・議会傍聴人は、議場では携帯電話の電源を切らなければいけませんが、他の議員の発言中に
スマートフォンを見ている議員さんが 4、5 人いますが、不公平ではありませんか。

【市の回答】議会に対するご意見は、市議会へ報告しました。

問 5．意見交換会（第 2 部）について、ご自身の意見が言いやすい雰囲気でしたか。

・意見が言いやすかった（16 件） ・言いやすかった（27 件）
・あまり言えなかった（15 件） ・まったく言えなかった（1 件）

問 6．問 5 の回答の理由や、意見交換会の運営についてお気づきに点があればご記入ください。

ご意見	※アンケート結果を分類・整理し、市の回答とともにご紹介します。（できる限り 原文のまま記載していますが、個人が特定されうる部分などは割愛しています）
-----	---

1．時間設定・時間不足について

・時間の設定理由を教えてください。若人が時間に参加できない。
・もう少しグループでの話ができる時間がほしかった。
・時間が足りなかった。
・もう少し時間があれば・・・。
・今までいろいろな会合で 19 時から 20 時までの 1 時間では足りないことが分かっているの
に、なぜ 1 時間に設定するのですか。博物館の時は、市の説明が約 40 分、今回は 25 分、残り
の時間で考えて発言するのは難しい。
・対話時間が短い。
・時間が全然足りなかった。ディスカッションじゃなかったのがすごく残念でした。
・1 時間の枠の中の討論 30 分では、考えて発言しようとしても時間が足りません。市長さん
と直接話し合う機会はないので、発言が出尽くすまで臨機応変に最大 21 時ごろまでやったら
良い。
・凄く有意義な時間を過ごすことができました。しかし 1 時間は少し短く感じました。休憩を
挟み 90 分程欲しかったと思います。また意見交換会にて他のグループの意見はどのような感じ

であったのか 1.2 個紹介をしてほしかったです。

【市の回答】

今回のタウンミーティングについて、時間不足とのご指摘を多数いただきました。今後の開催については、ご意見を参考に、開催形態・テーマ、参加される方の負担などを考慮し、時間設定を検討いたします。(市長公室)

2. 参加者の構成・広報・周知方法について

- ・タウンミーティングを行うということをもっとアピールして、多くの方に参加してもらえると良いなと思った。
- ・タウンミーティングに参加する人と市役所職員の人数が 20 人前後で同じくらいですがどう思われますか。
- ・参加者はご高齢の方が多く市民の声というには偏りがあるように見えました。土岐の広報紙や SNS ではもともと関心を持っている人にしか届かないので、関心のない人にも届く方法を考える必要があると思いました。中高生こそ参加してほしいですが学校でお知らせされたのでしょうか？また現地参加が難しい人向けにオンライン参加やオンデマンド配信も行ったりするとより良いかもしれません。
- ・やはり年配の方々（経験豊富）の声が大きく重要だと思います。
- ・参加者を増やせたら。
- ・参加して良かったです！！もっと市民にこの催しを知ってほしいです。

【市の回答】

今回のタウンミーティングは、第七次土岐市総合計画をテーマに市内 6 会場で開催し、幹部職員も直接意見を聴かせていただきました。身近な課題や未来への願いを伺えたことは、大変有意義でした。次回以降の広報・周知については、ご意見などを参考にしつつ、テーマや開催形態などに応じて検討いたします。(市長公室)

3. グループワーク・テーマ設定について

- ・発言の機会を順に振っていただいたので、話しやすく、皆さんのお話も聞けて良かったです。ありがとうございました。
- ・時間が足りず参加者全員が意見を言えなかったり、一人でたくさん話してしまう参加者をファシリテーションするのが難しそうだったため、もう少しスモールグループに分けた方がいいと思います。
- ・発言の途中で、参加者同士が対談を始めてしまったので、逆に最後にそういう時間を設けても良かった気がしました。
- ・テーマが広すぎて絞れない。
- ・様々な視点の意見があるため、幅広すぎ。更に同じような意見の人をまとめて、意見が言える環境にして頂けたら的を射た意見に絞れた。意見交換の時間が必要。
- ・グループワークが班別になっていて、特定の話しができなかった。
- ・歴史博物館の話ができなかったです。

- ・事前に資料が手に入ると質問事項を家で考えてくることができます。

【市の回答】

・今回のタウンミーティングは、第七次総合計画について開催したため、意見交換についても総合計画の6つの基本目標をテーマとさせていただきました。意見交換は、意見の集約を目指したものではなく、多様なご意見を聴かせていただくこと、参加者同士で共有することを目的に開催いたしました。アンケートでは、「意見交換のテーマが広すぎる」、「参加したグループのテーマに発言が限定される」とのご意見をいただきましたので、今後の改善に生かします。

・ご意見のとおり、他のグループの意見を共有することは有意義であると考えます。今後の参考にさせていただきます。

・資料の事前配布の方法、周知の仕方など、今後の改善に生かします。(市長公室)

4. 会の雰囲気・参加した感想について

・司会者の開会の挨拶について。早口になり、音程も低いので聞き取りにくい。一語一語キレがあり、声の通りの良い女性の方が良い。

・市役所の方が真摯に聞いてくれたから話しやすかった。今まで参加した会に比べて、市民側から文句ばかり言う人が少なかった。

・1つの意見に対し、参加者から前向きな意見が多くあり、良い意見交流会でした。

・意見交換会は他市（近隣市）のタウンミーティングでもあまり聞かないので、多岐に渡る意見を聞くことができて良かったと思います。

・最初は緊張しましたが、参加できて、皆さんの意見が聞けて良かったです。

・こういう会を定期開催してほしい。

【市の回答】

ご参加いただきありがとうございました。皆さまからいただいた前向きなご意見、ご提案を今後の事業の参考にさせていただきます。(市長公室)